

## 「住宅における蓄熱技術セミナー」

### 【開催趣旨】

ZEH標準化の流れとともに快適性・健康性等への注目が集まる中で、高断熱化された住宅においては蓄熱の効果がより利用しやすくなりつつあります。今年度からは経済産業省次世代省エネ建材補助金の中で潜熱蓄熱材が補助対象として取り扱われるようになり、また潜熱蓄熱建材の蓄熱特性試験方法に関するJIS規格開発についても進んでいます。また再生可能エネルギーの自家消費率向上の観点から蓄熱設備に対する注目も集まっています。こうした中で、顕熱・潜熱蓄熱技術を利用した建材や設備が住宅の中でどのように扱われ、今後どのような方向に進むのが良いのかを考える機会を設けられればと思います。

日時：平成31年3月18日（月）14:00～17:00

会場：東京理科大学森戸記念館 第一会議室

定員：60名（先着順）

参加費：会員5,000円，非会員10,000円，学生2,000円（テキスト含む）

参加方法：参加申込書またはホームページ掲載の申込書に記入のうえ、日本太陽エネルギー学会事務局までE-mail，FAXにて送付

### 講演プログラム（講演者敬称略）

1. 14:00～14:10 趣旨説明・司会 太田勇
  2. 14:10～14:40 1次エネ計算プログラムの概要 建築研究所 三浦尚志氏
  3. 14:40～15:10 日本潜熱蓄熱建材協会の活動と潜熱蓄熱建材の最新動向  
日本潜熱蓄熱建材協会 横山昌弘氏
- （休憩）10分
4. 15:20～15:50 蓄熱技術を利用した住宅研究事例 立命館大学 李明香氏
  5. 15:50～16:20 潜熱蓄熱材を用いた住宅事例 株式会社北洲 石原英喜氏
  6. 16:20～16:50 総合討論～住宅における蓄熱技術のあるべき姿と今後の方向性～
  7. 16:50～17:00 まとめ 太田勇